



図工ランド 建築クラス

ご案内

図工ランド建築クラスは図工ランド本科の発展プログラムです。

- ・小学校高学年～中，高校生を対象としています。
- ・1回～2,3回の授業で完結する建築や立体のデザインのツボとなる課題に取り組み，工作や模型，スケッチなどを創り上げるわくわくする面白さを体験してもらいたいと考えています。
- ・建築家や建築の歴史，構造など，建築の基礎知識を学べるようにします。また，建築だけでなく幅広い様々なデザインの基礎も学べるようにします。
- ・「建築」はその形だけでなく，機能や環境，文化，そこでの生活，作者のこだわりなど多様な考え方により成り立っています。建築を考えるには総合的な視点からものを考えることが必要です。
- ・それらを踏まえて自分なりの考え方を整理して，かたちにする。それを人に理解してもらう。このプロセスは将来建築の道に進む人はもちろん，他のデザインや何らかの価値を生み出す仕事に必ず必要となるスキルであると考えます。
- ・週1回2時間（年間42回）のクラスです。図工ランド本科と同様，継続して受講していただくことが前提で，どこからご入会いただいても結構です。

- 開講日：目黒本校にて水曜日 19：00～21：00
- 授業料：月額 10,500 円＋税（税込 11,340 円），入会金：10,500 円＋税（税込 11,340 円）
- 講師：木村明彦（図工ランド代表，一級建築士） 武田有左（建築家）
- カリキュラム：3つのカテゴリー

（下記は暫定案。今後進行や生徒さんの状況に応じて臨機応変に対応する予定です）

建築デザイン課題

簡潔に条件を設定した各モデル建築の概略デザインをする。
自分の考え方を整理してデザインします。文章，スケッチや模型による表現。

例)テーマ設定した住宅，理想の学校，展示空間，遊びの空間，水辺の空間 など

基礎造形課題

立体造形の美しい形のルールや，建築構造の基礎など形の成り立ちの基本を学びます。図工ランド本科「立体の基礎造形」の発展形。
模型による表現。

例)タワー，各種トラス，ユニット，キャンティレバー（片持ち梁），多面体，曲面体，吊り構造 など

インスパイア課題

建築家の作品や建築トピックを取り上げて簡潔に講義します。その作風や考え方を参考に自分なりの解釈で形にする課題。スケッチや模型による表現。

例)安藤忠雄-住吉の長屋を参考に最小限住宅を考える，緑と建築-建物にどのように植栽を使うとおもしろいか など